

東京のオアシス! 野川と湧水めぐりコース

距離 5.5km 所要時間 2時間 消費エネルギー 271kcal

消費エネルギーはおおよその目安です

1 そうろうせんえん **名湧水**
滄浪泉園
 崖線（ハケ）の湧水地形を巧みに生かした回遊式の庭園。開園9:00~17:00、休園日:火曜(祝日開園)、入園料:¥100 TEL:042-385-2644



2 めくいじんじや **名湧水**
貫井神社
 江戸時代には貫井弁財天と呼ばれ、明治になって貫井神社と改称された。大岡昇平の小説「武蔵野夫人」にも登場する。



3 くらおねばし **名湧水**
鞍尾根橋
 「鞍尾根」とは馬の鞍のような形の尾根道と連続した段丘崖を意味するとはいわれる。



4 ゆうすい みち **名湧水**
湧水の道
 改修工事前の野川流路跡が遊歩道となった。道沿いの掘割は、貫井神社の湧水を引き込んで野川へ注いでいる。



5 はな みどり こみち **名湧水**
花と緑の小径
 貫井トンネルを抜けて、薬師通りから南へ延びる小径。季節毎に咲く野花、栗の木などがある民家裏の遊歩道。



6 しもべんでん **名湧水**
下弁天
 かつて遊水池があり、その中央に弁財天（厳島神社）を祀ったことから下弁天と呼ばれるようになった。貫井村発祥の地といわれる。



7 のがわ **名湧水**
野川 (新前橋~中前橋)
 国分寺を水源として、途中湧水を集めて流れる野川は、市民の憩いの場となっている。4月半ばごろのシダレザクラは絶景。



8 こみち **名湧水**
はけの小路
 はけの森美術館の庭園にある湧水から野川に注ぐ水路に沿って歩ける遊歩道。自然そのままの風景が今も残る。



9 ひじゆつ もりりよくち **名湧水**
美術の森緑地
 市立はけの森美術館の裏庭。湧水を囲んだ庭の真ん中に池がある。開園時間:10:00~16:00(10~3月)、10:00~17:00(4~9月)、休園日:月曜



10 こがねのみず **名湧水**
黄金の水
 通行の安全を祈願して宝永4年(1707年)に建立された六地藏のある敷地内で良質のおいしい地下水がくめる。蛇口水栓¥500 菊屋文具店にて




- A 飲食店
- A おみやげ
- C コンビニ
- トイレ

800m 12分	1	600m 10分	2	250m 3分	3	100m 1分	4	650m 11分	5	600m 10分	6	600m 10分	7	800m 12分	8	100m 2分	9	700m 11分	10	300m 5分
武蔵小金井駅南口	滄浪泉園	貫井神社	鞍尾根橋	湧水の道	花と緑の小径	下弁天	野川 (新前橋~中前橋)	はけの小路	美術の森緑地 (宝永四年六地藏)	黄金の水	武蔵小金井駅南口									

※名湧水・東京都環境局より「東京の名湧水57選」に選定されています。